



国立大学法人

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

平成22年 8月27日

患者の個人情報の紛失について

1. 問い合わせ先

【長崎大学】

長崎大学病院総務課総務班

電話：095-819-7790

095-819-7212

平成22年8月27日
長崎大学病院

患者の個人情報の紛失について

このたび、本院に勤務する看護師（20代、女性）から、本院の入院患者の個人情報が入ったUSBメモリを紛失したとの連絡がありましたので、その概要について、ご報告いたします。

該当される患者様には多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

なお、該当される患者様には、本件の内容の説明と謝罪を文書で行うこととしています。

- 1 平成22年8月13日（金）に当該看護師から、患者様延べ57人分の褥瘡（じょくそう、床擦れのこと）リスクデータが入ったUSBメモリを紛失した旨の報告がありました。
- 2 紛失の経緯は、次のとおりです。
 - (1) 平成22年7月18日（日）、患者の褥瘡リスクデータ処理のため、関係書類とともに当該データが入ったUSBメモリ（原則院外持ち出し禁止）をクリアファイルに入れ、自宅に持ち帰りましたが、次のデータ提出期限まで時間があつたため、データ入力は行いませんでした。
 - (2) 平成22年8月4日（水）、データの提出期限が迫ってきたため、スタッフステーション内でUSBメモリを探しましたが、見当たりませんでした。この時はまだ紛失したとの認識はなく、それ以上の確認はしませんでした。
 - (3) 平成22年8月12日（木）、褥瘡担当看護師からデータの提出依頼がありましたので、USBメモリにデータを入力しようとしたのですが当該USBメモリが見当たらず、この時点で紛失したことに気づき、自身の活動範囲について捜索を行いましたが発見できませんでした。
- 3 この報告を受けて本院においては、直ちに調査委員会を設置し、当該USBメモリの捜索を含めた調査を行うとともに、事実関係の把握と今後の対応策を含めて検討しました。
- 4 調査の結果、現時点までに判明していることは次のとおりです。
 - (1) 報告を受けた後、本人の活動範囲を全て捜索しておりますが、当該USBメモリは見つかっていません。8月16日（月）に拾得物として届いていないか浦上警察署に確認を行いました。該当ありませんでした。なお、8月25日（水）に同警察署へ遺失物の届出を行いました。
 - (2) USBメモリの中には、平成21年4月から平成22年6月までの当該看護師の担

当病棟の褥瘡リスクデータで、延べ57人分の患者様の電子データ（氏名、年齢、性別、診断名、リスク要因、自立度、危険因子評価、検査値）が入っていました。なお、データの暗号化はされておりました。

(3) USBメモリの中には、当該褥瘡リスクデータ以外のデータは入っていませんでした。

(4) 現在のところ、当該個人情報の漏えい、不正使用等の事実は確認されておられません。

- 5 本院としては、全ての個人情報の適切な取扱いについて、機会あるごとに全職員に注意喚起を行ってきたところではありますが、今回の事態を厳粛に受け止め、今後さらに、院内の個人情報の取扱いについてデータ管理の在り方の見直し（ファイルサーバー上での情報収集への移行、やむを得ずUSBメモリを利用する場合はデータ暗号化の必須化等）を進め、個人情報保護の強化を行うとともに、全職員に対する個人情報保護に関する教育（研修会の開催、e-ラーニングの実施等）の徹底及び啓発を行い、再発防止に向け対策を講じてまいります。

問い合わせ先： 長崎大学病院総務課総務班

直通電話番号： 095-819-7790

095-819-7212